出水速報

国土交通省　関東地方整備局
荒川上流河川事務所

本資料の数値等は速報値であるため、
今後の調査で変わる可能性があります。

令和4年7月12日
大雨による出水状況等について

令和4年7月13日 現在

第1報

国土交通省　関東地方整備局
荒 川 上 流 河 川 事 務 所

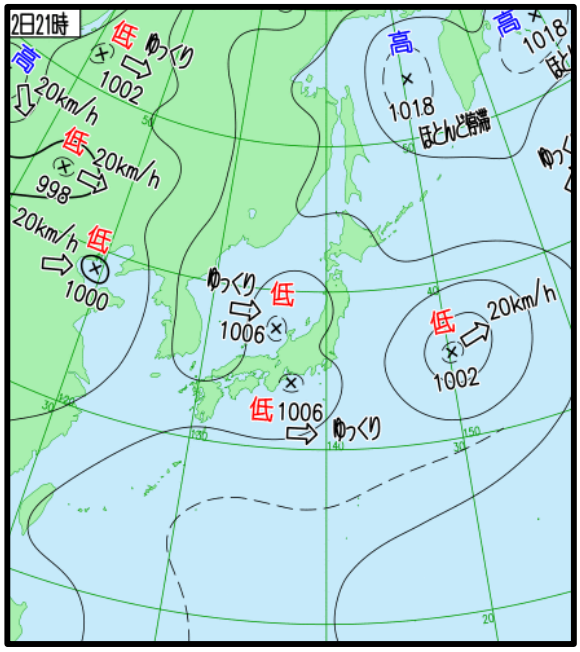
速報の概要

■掲載項目

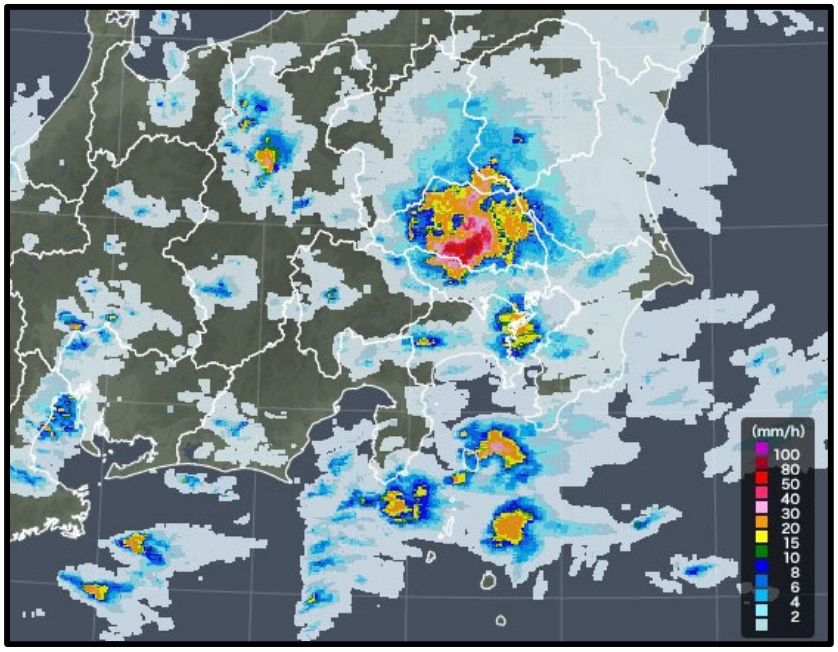
掲載項目
降雨の状況
雨量の状況
出水の状況
洪水予報の発表状況
水防警報の発表状況
災害対策車両（排水ポンプ車など）の運用状況
排水機場の運転状況
樋門・水門の操作状況

降雨の状況

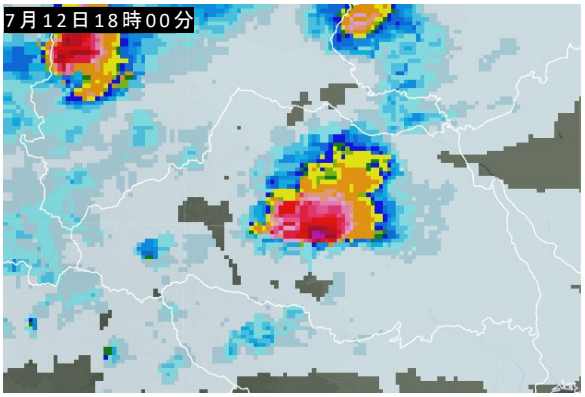
■気圧の谷や湿った空気の影響を受け大気の状態が非常に不安定となり、関東甲信を中心に大雨となりました。特に埼玉県周辺で発達した雨雲が発生し、「記録的短時間大雨情報」が相次いで発表されました。
アメダスによる観測では、鳩山町で3時間降雨量が263.5mmとなり、観測史上1位を更新するなど、入間川流域において大雨となりました。

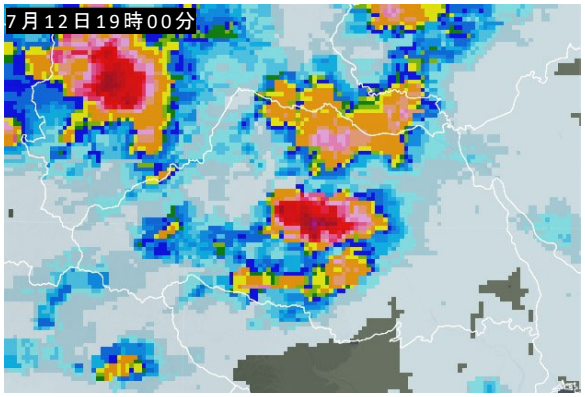


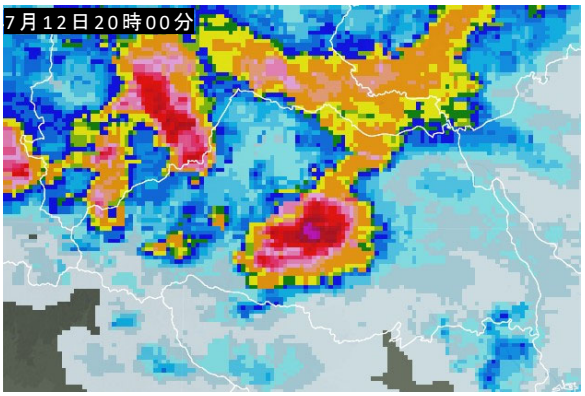
天気図（7月12日21:00時点）
※出典：気象庁HP

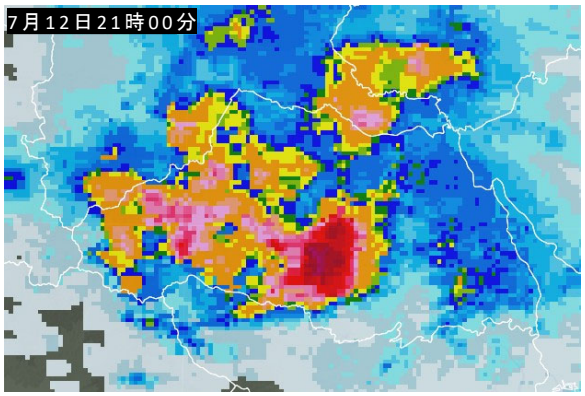


雨雲レーダー（7月12日22:00時点）
※出典：日本気象協会HP







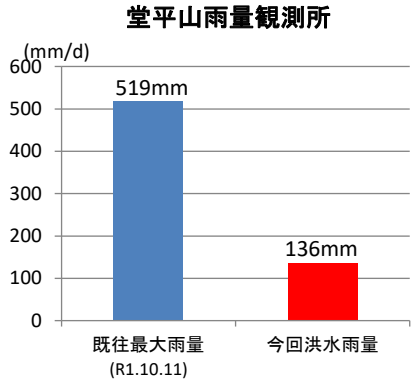


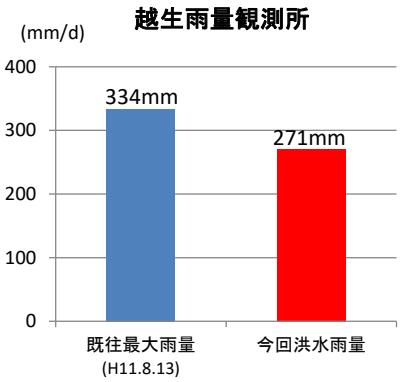
雨雲の動き（7月12日18:00～21:00）　※出典：日本気象協会HP

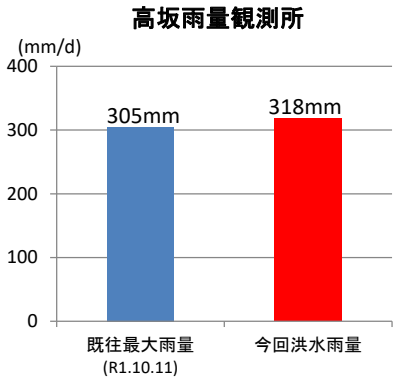
雨量の状況

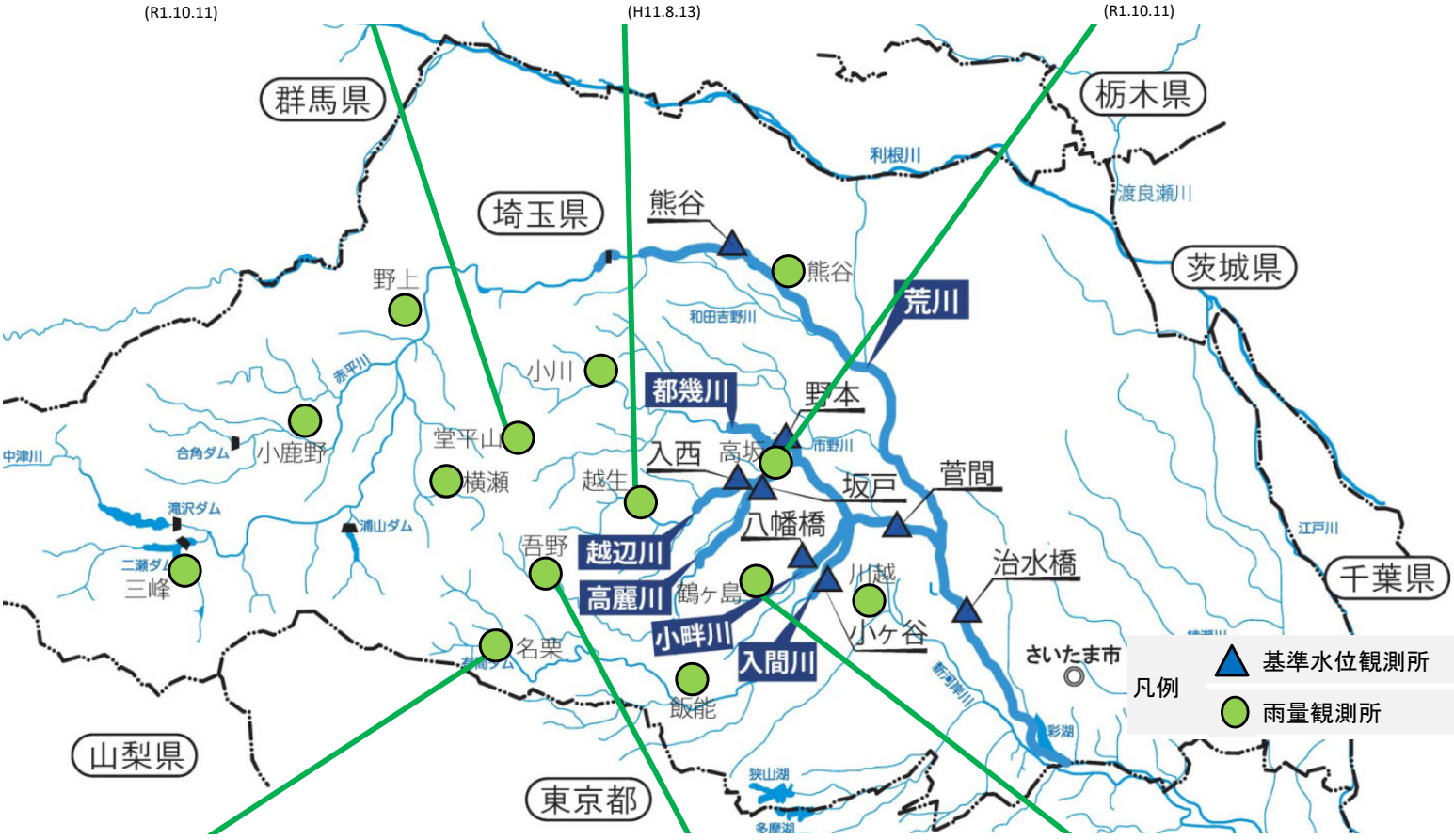
■7月12日の降雨により、当事務所で管理する高坂雨量観測所では、24時間雨量が観測史上最大を記録しました。

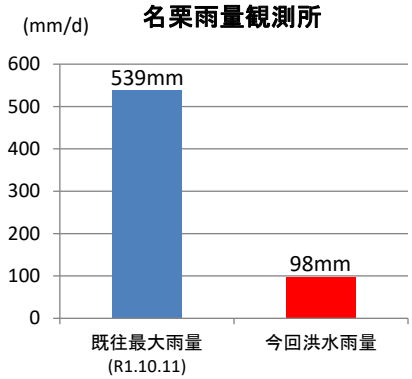
各観測所の今回洪水雨量は、7/12 12:00から7/13 24:00までの時間雨量のうち最大となる24時間を集計

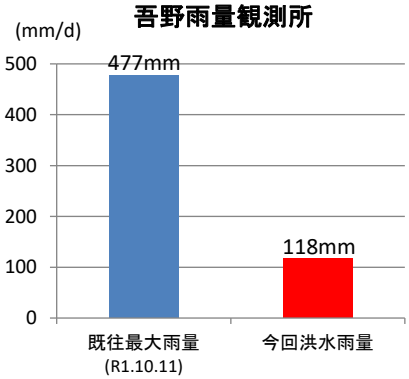


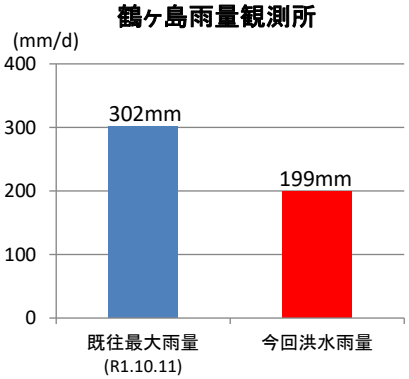






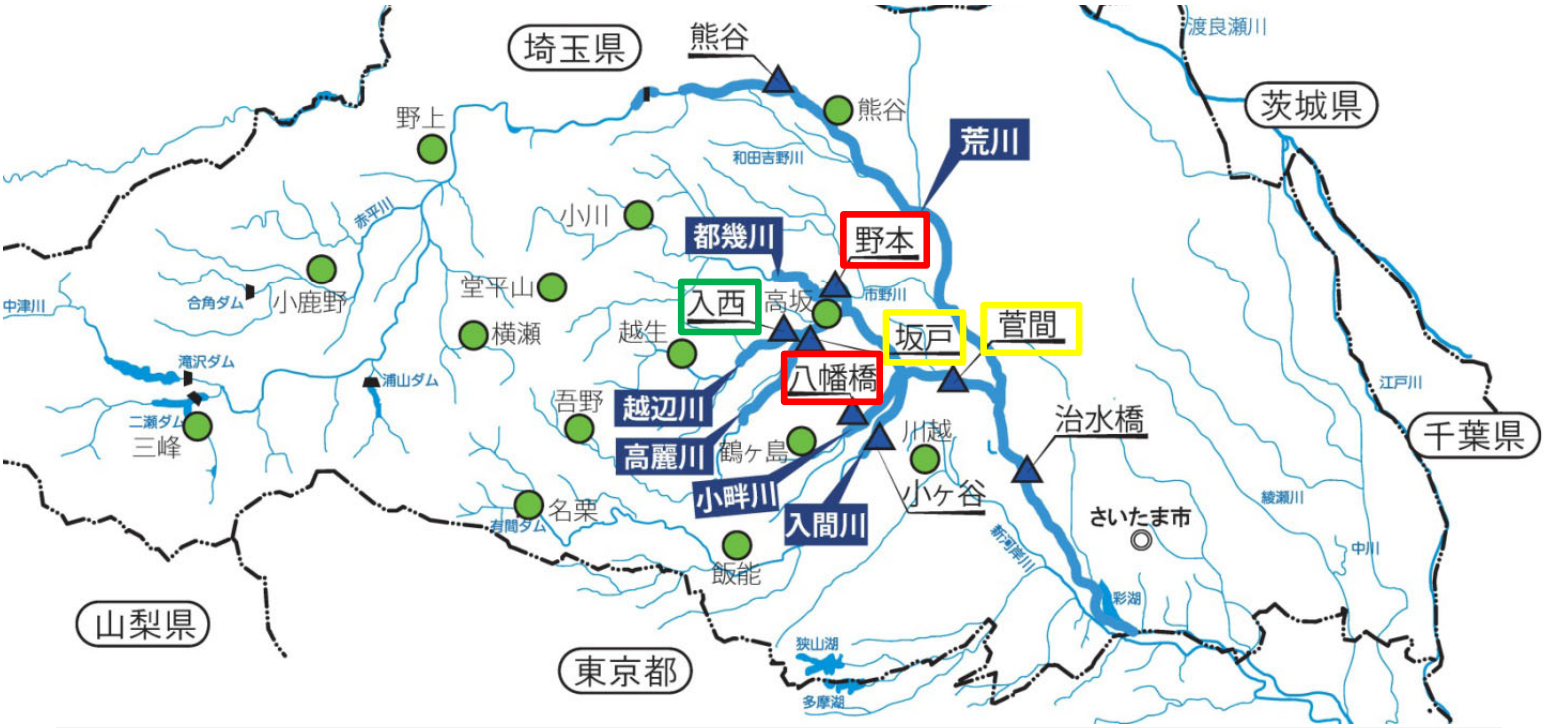






※本資料の数値は速報値であり、今後変わる可能性があります。

出水の状況



凡例　基準水位観測所　雨量観測所
水防団待機水位　氾濫注意水位　避難判断水位　氾濫危険水位

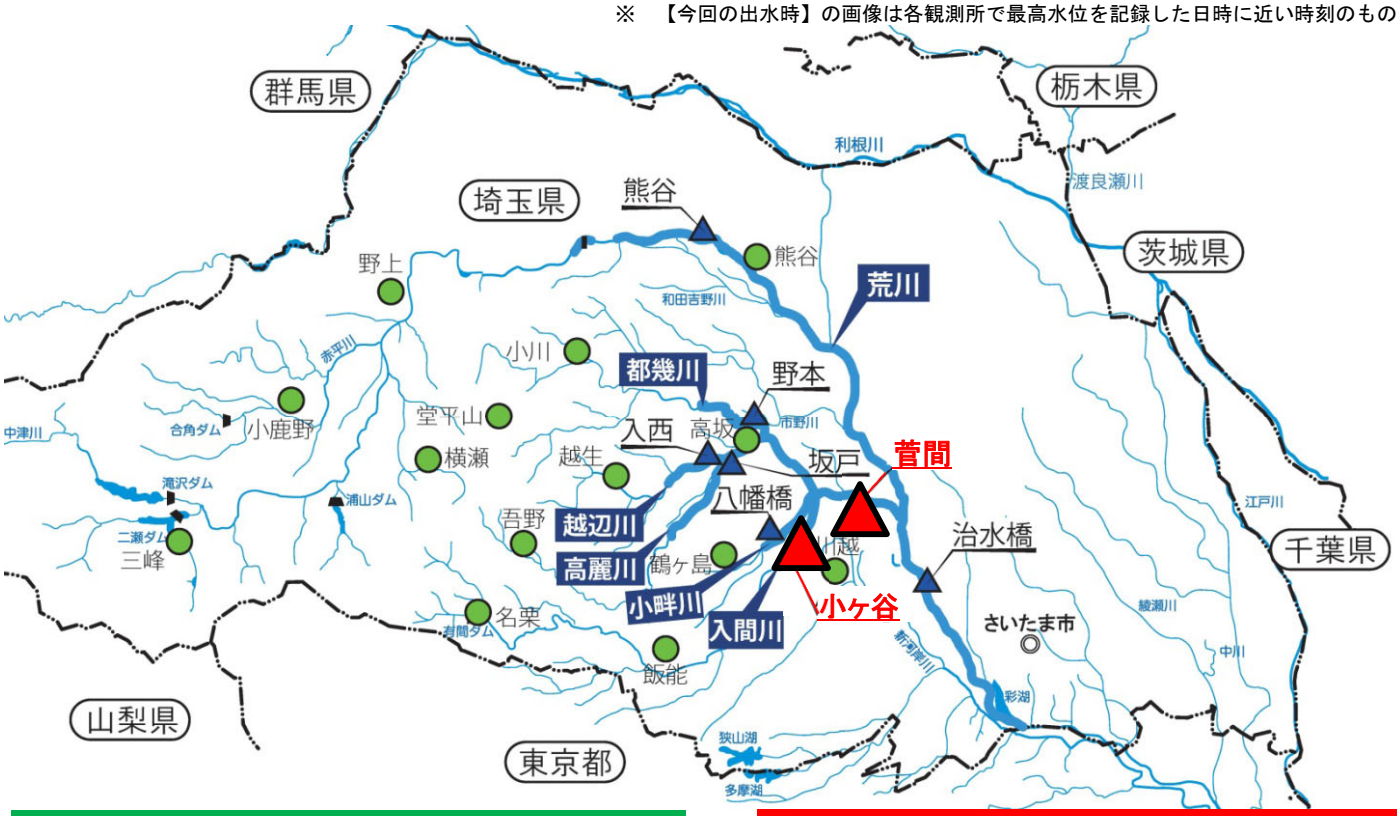
■令和４年７月１３日 14:00　までの最高水位　（水位は速報値）

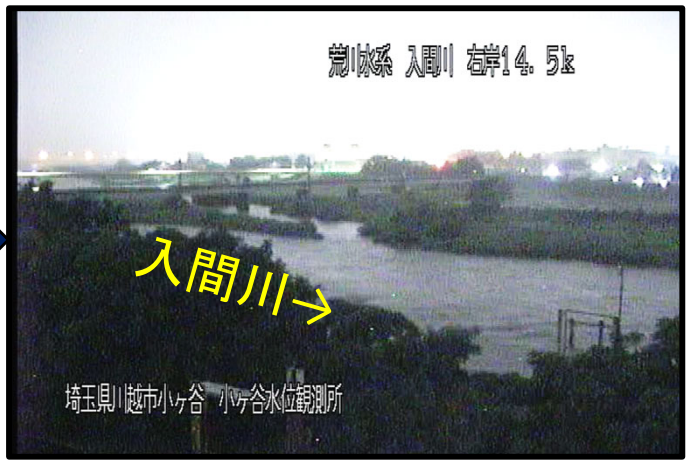
河川	観測所	生起日時	最高水位	水防団待機水位	氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位	過去の最高水位	
荒　川	熊　谷	7月13日05:00	2.11 m	3.00m	3.50m	5.00m	5.50m	6.25m	(R1.10.12)
	治水橋	7月13日07:00	6.41 m	7.00m	7.50m	12.20m	12.70m	13.18m	(R1.10.13)
入間川	小ヶ谷	7月13日00:50	1.74 m	2.00m	2.50m	2.90m	3.30m	3.71m	(R1.10.12)
	菅　間	7月13日04:30	8.24 m	7.00m	8.00m	11.50m	12.00m	12.61m	(R1.10.13)
越辺川	入　西	7月12日21:40	2.85 m	2.00m	3.00m	3.00m	3.20m	3.80m	(S33.9.27)
小畔川	八幡橋	7月12日22:40	4.40 m	3.00m	3.50m	3.60m	4.20m	4.43m	(H28.8.22)
都幾川	野　本	7月12日23:20	4.18 m	2.00m	3.50m	3.70m	4.10m	6.31m	(R1.10.13)
高麗川	坂　戸	7月13日00:20	2.41 m	1.00m	1.50m	2.80m	3.40m	4.13m	(R1.10.12)

河川水位		沿川住民の方々は・・・
氾濫危険水位	重大な災害が発生するおそれがある水位（警戒レベル4）	氾濫危険情報が発表された場合、市町村長が発する避難情報に注意してください。また、避難勧告が出た場合は、水防団等の指示に従って速やかに避難してください。
避難判断水位	避難等の参考になる水位（警戒レベル3）	氾濫警戒情報が発表された場合、市町村長が発する避難準備情報等に注意してください。また、避難に時間を要する人は、水防団等の指示に従って避難してください。
氾濫注意水位	水防団が出動する水位（警戒レベル2）	氾濫注意情報が発表された場合、沿川住民は、いつでも避難できるよう、身支度や防災用品の準備をしてください。また、河川情報を常にキャッチしておくことも忘れずに。
水防団待機水位	水防団が準備を始める水位（警戒レベル1）	災害への心構えを高めましょう。

出水の状況（小ヶ谷観測所、菅間観測所）

※　【今回の出水時】の画像は各観測所で最高水位を記録した日時に近い時刻のものです。

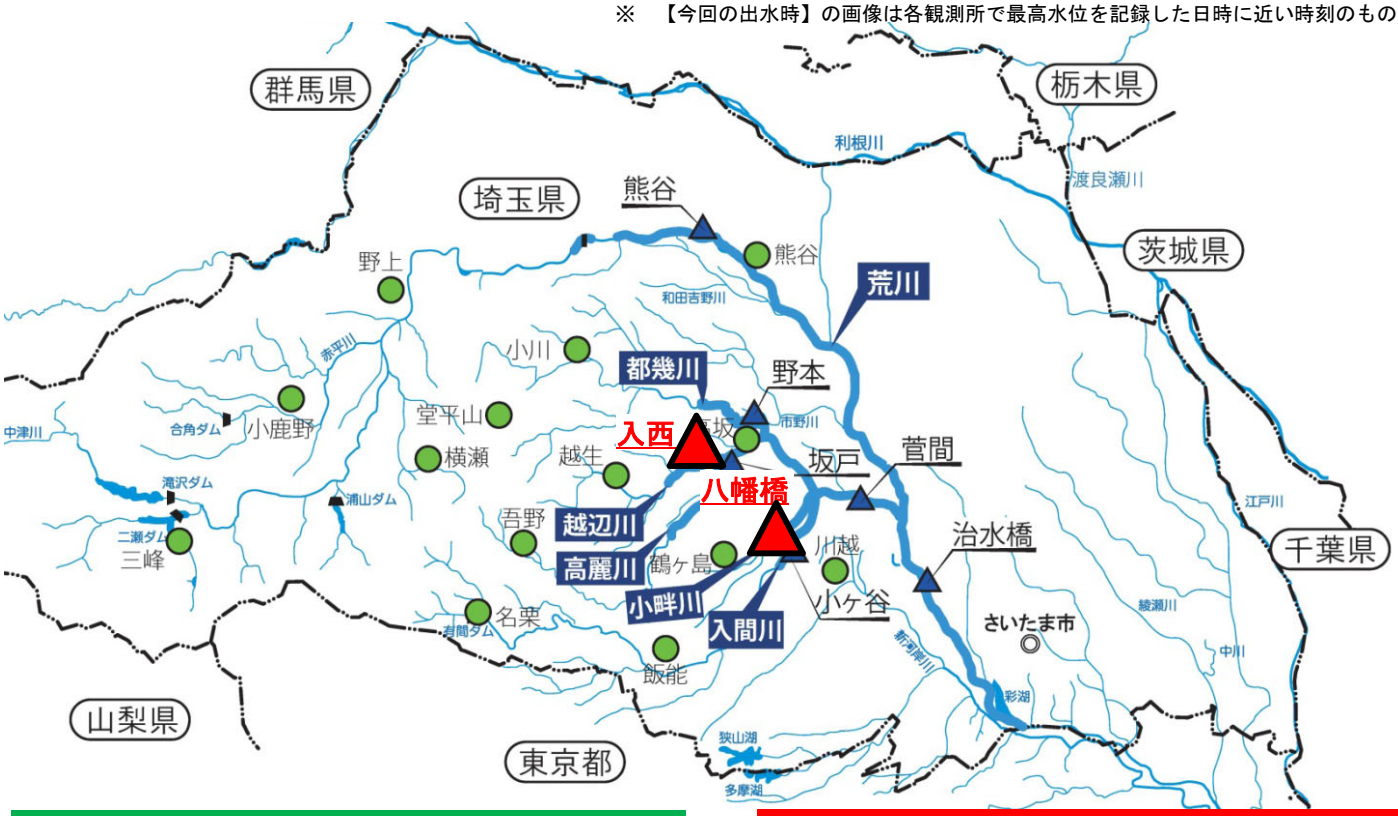


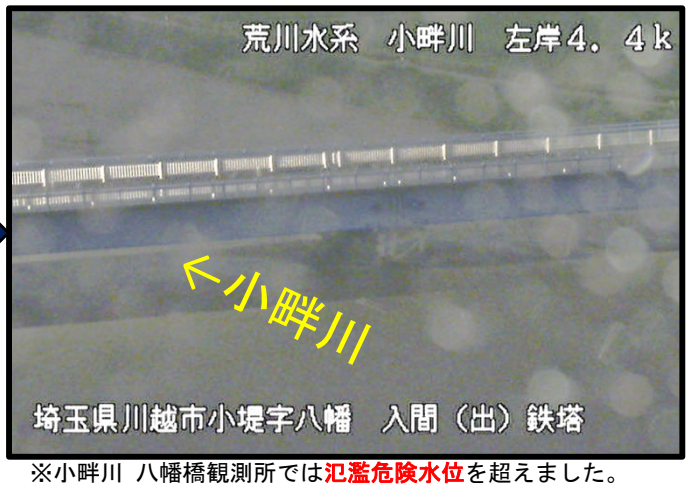
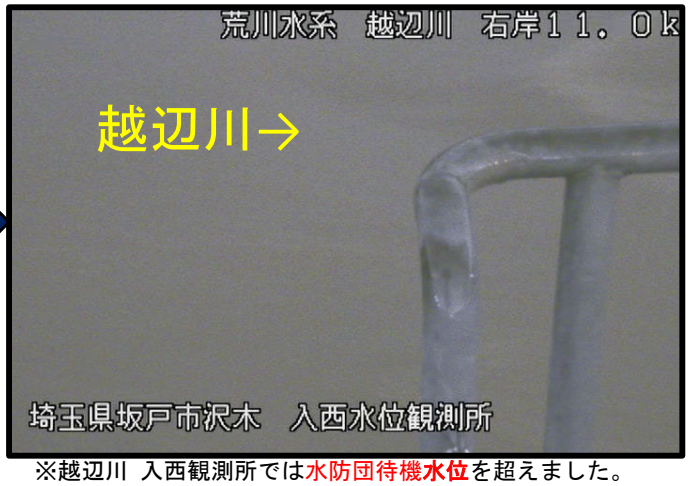
	平常時	今回の出水時
入間川　小ヶ谷観測所		
入間川　菅間観測所		

※入間川　菅間観測所では氾濫注意水位を超えました。

出水の状況（八幡橋観測所、入西観測所）

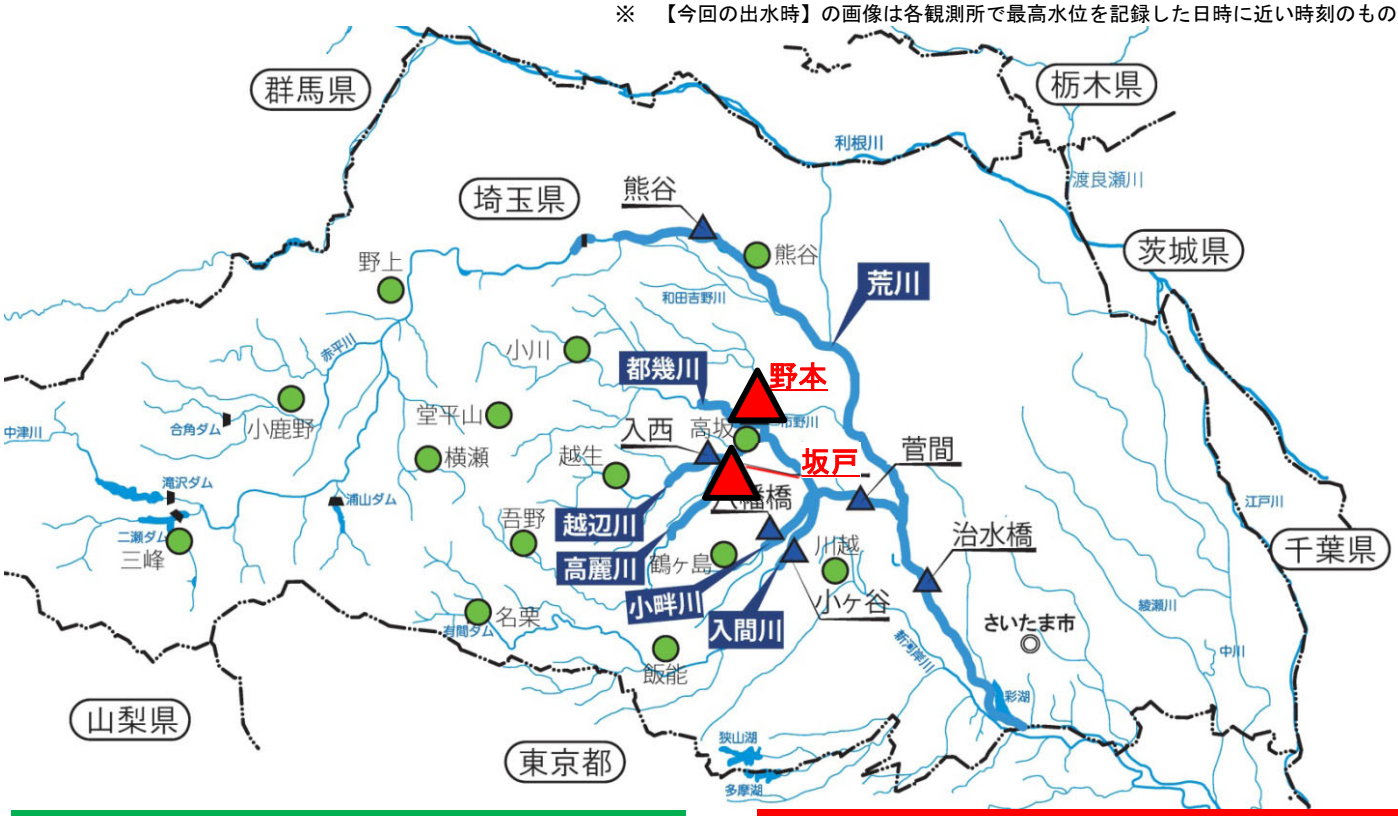
※　【今回の出水時】の画像は各観測所で最高水位を記録した日時に近い時刻のものです。

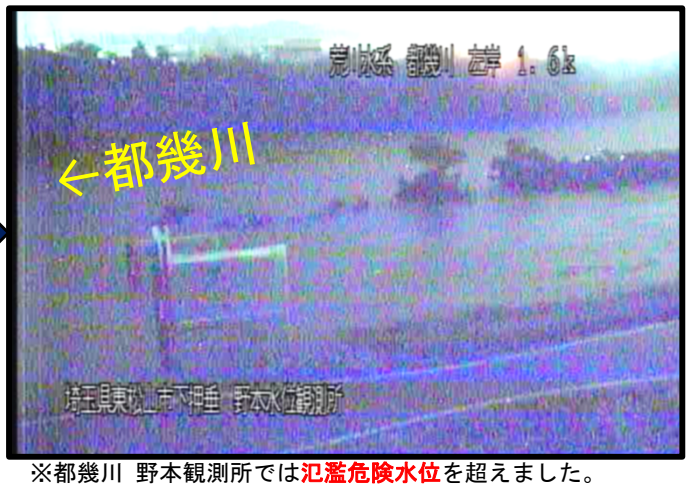
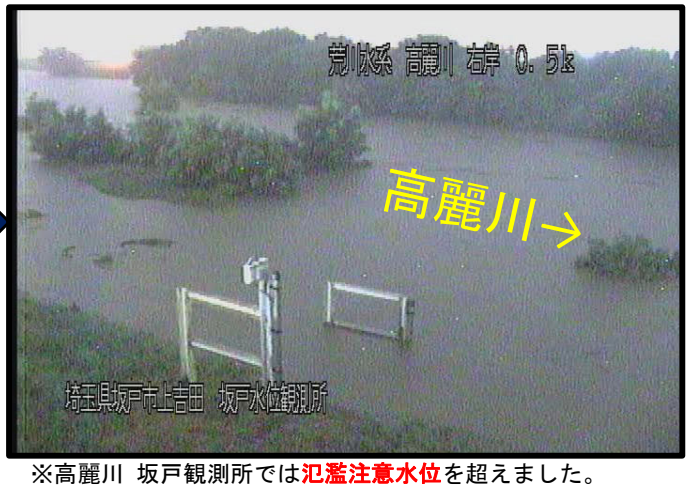


	平常時	今回の出水時
小畔川　八幡橋観測所		
		※小畔川　八幡橋観測所では**氾濫危険水位**を超えました。
越辺川　入西観測所		
		※越辺川　入西観測所では水防団待機**水位**を超えました。

出水の状況（野本観測所、坂戸観測所）

※　【今回の出水時】の画像は各観測所で最高水位を記録した日時に近い時刻のものです。



	平常時	今回の出水時
都幾川　野本観測所		
		※都幾川　野本観測所では氾濫危険水位を超えました。
高麗川　坂戸観測所		
		※高麗川　坂戸観測所では氾濫注意水位を超えました。

洪水予報の発表状況

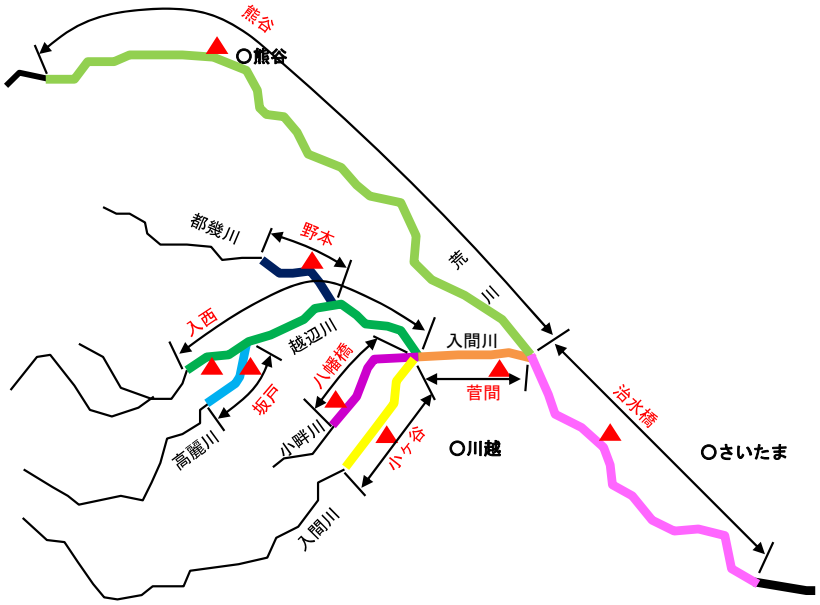
洪水予報		水位		
予報区域名	発表状況	河川名	基準観測所	水位
入間川流域	7月12日22:10氾濫警戒情報 7月12日22:40氾濫危険情報 7月12日23:10氾濫危険情報 7月13日02:40氾濫警戒情報 7月13日03:10氾濫警戒情報 7月13日04:00氾濫注意情報 7月13日06:30氾濫注意情報解除	小畔川	八幡橋	7月12日21:50頃に避難判断水位に到達（レベル３） 7月12日22:10頃に氾濫危険水位に到達（レベル４） 7月12日23:40頃に氾濫危険水位を下回る（レベル３） 7月13日01:00頃に避難判断水位を下回る（レベル２） 7月13日02:20頃に氾濫注意水位を下回る
		都幾川	野　本	7月12日21:50頃に避難判断水位に到達（レベル３） 7月12日22:40頃に氾濫危険水位に到達（レベル４） 7月13日00:10頃に氾濫危険水位を下回る（レベル３） 7月13日03:10頃に避難判断水位を下回る（レベル２） 7月13日03:50頃に氾濫注意水位を下回る
		高麗川	坂　戸	7月12日21:40頃に氾濫注意水位に到達（レベル２） 7月13日03:40頃に氾濫注意水位を下回る

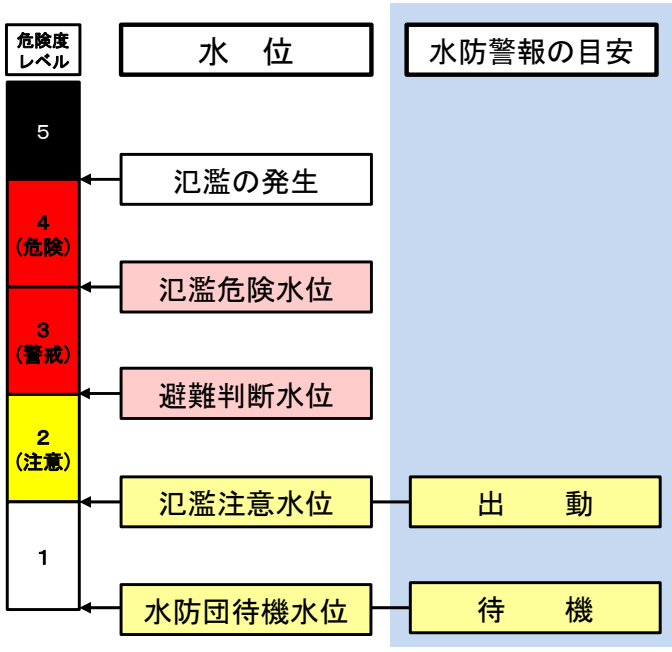
水防警報の発表状況

河川	基準観測所	待　機	出　動	解　除
入間川	菅　　間	7月13日01：20	7月13日03：10	7月13日09：40
越辺川	入　　西	7月12日20：50	―	7月13日03：00
小畔川	八幡橋	7月12日21：40	7月12日22：00	7月13日02：40
都幾川	野　　本	7月12日20：40	7月12日21：50	7月13日08：10
高麗川	坂　　戸	7月12日21：20	7月12日21：50	7月13日05：30

水防警報は、水防法（第16条1及び2項）に基づき河川管理者が洪水時の河川水位の状態により発表する警報です。
荒川上流部では、荒川と入間川流域を8つの警報区に分け、河川水位や河川の状況に応じて発表されます。

基準となる水位観測所及び水防警報区





種類	内容	発表基準
待機	出水あるいは水位の再上昇が懸念される場合に直ちに水防機関が出動できるように待機する必要があることを警告するもの	気象予報・気象警報等及び河川状況等により、特に必要と認めるとき
準備	水防に関する情報連絡や水防資器材の整備等に努めるとともに水防機関に出動の準備をさせる必要があることを警告するもの	雨量・水位・流量とその他の河川状況により必要と認めるとき
出動	水防機関が出動する必要があることを警告するもの	氾濫注意情報等により、または、水位・流量その他の河川状況により氾濫注意水位を超えるおそれがあるとき
指示	水位、滞水時間その他の水防活動上必要な状況を明示するとともに、越水その他河川状況により警戒を必要とする事項を指摘して警告するもの	氾濫警戒情報等により、または、すでに氾濫注意水位を超え、災害の起こるおそれのあるとき
解除	水防活動を必要とする出水状況が解消したこと及び当該基準水位観測所名による一連の水防警報を解除することを通告するもの	水位が氾濫注意水位以下に下降したときまたは氾濫注意水位以上であっても水防活動を必要とする河川状況が解消したとき

【河川管理施設等の運用状況】

災害対策車両の運用状況（浸水箇所）

飯盛川樋門付近（坂戸市小沼地先）

■排水ポンプ車　稼働実績

排水ポンプ車 出動先	飯盛川樋門付近 （坂戸市小沼地先）
排水能力	30（m^3/min）
設置台数	1台（関東地整）
運転開始日時	7月13日04:10
運転終了日時	7月13日04:40

【河川管理施設等の運用状況】

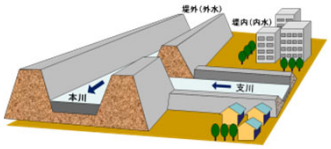
排水機場の運転状況

■管内排水機場　稼働実績

排水機場	通殿川排水機場	川島排水機場	南畑排水機場
（排水経路） 排水能力	（通殿川→和田吉野川） 5～15（m^3/s）	（安藤川→入間川） 10～30（m^3/s）	（新河岸川→荒川） 30～60（m^3/s）
荒川の「排水機場」は、台風、集中豪雨などによる洪水から人々の生命と暮らしを守るための河川管理施設です。 洪水時において水門等は本川から支川への逆流を防止し、排水機場は支川に溜まった水を本川へ強制的に排水する施設です。	 昭和48年完成。 平成12年ポンプ増設。 （最大排水能力15m^3/s） 通殿川の水を、機場のポンプで和田吉野川に強制的に排水し、通殿川下流域に広がる農耕地の湛水被害を軽減しています。	 昭和56年完成。 平成6年・13年ポンプ増設。 （最大排水能力30m^3/s） 安藤川の水を、機場のポンプで入間川に強制的に排水し、川島地区の内水被害を軽減しています。	 昭和62年完成。 （最大排水能力60m^3/s） 新河岸川の水を、新河岸川放水路・びん沼調節池を経て機場のポンプで荒川に強制的に排水し、新河岸川流域の浸水被害を軽減しています。
累計排水量	326.7千m^3	739.2千m^3	331.2千m^3
運転開始日	7月12日	7月13日	7月13日
運転終了日	7月13日	7月13日	7月13日

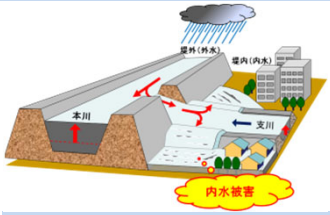
排水機場の役割

普段は・・・



平常時、堤内側の支川の水（内水）は本川に自然に流れ込んでいます。

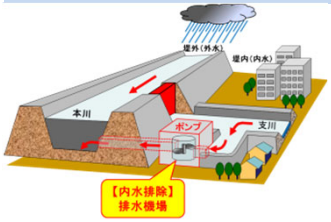
大雨が降ると・・・



台風、集中豪雨などが発生した場合、本川には各支川の水が流れ込み、水位が高くなります。

本川の水位が上昇すると支川の水が流れ込みにくくなり、支川流域に降った雨で内水被害を引き起こします。

「排水機場」があれば・・・

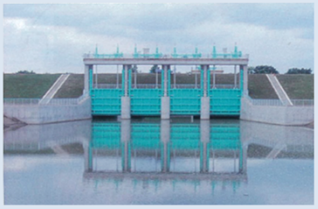


そこで支川に溜まった水をポンプで吸い揚げ、本川に吐き出します。この働きにより内水被害が少なくなります。

【河川管理施設等の運用状況】

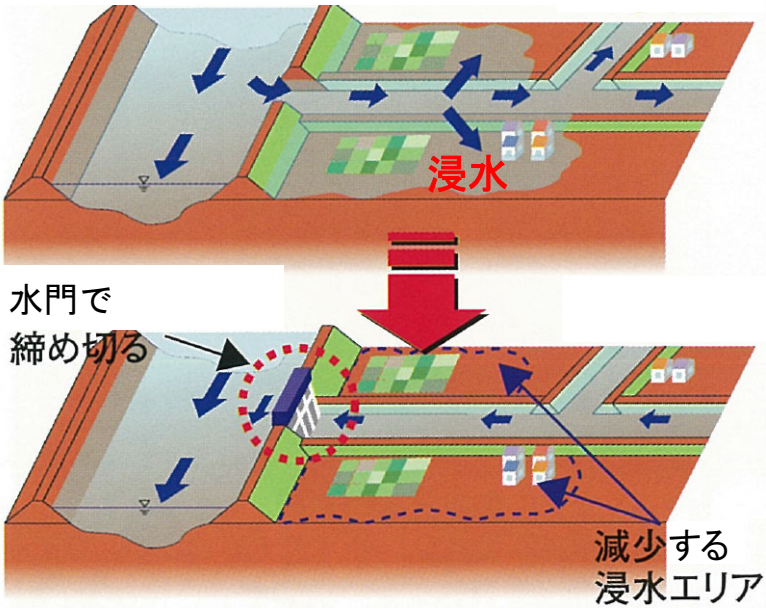
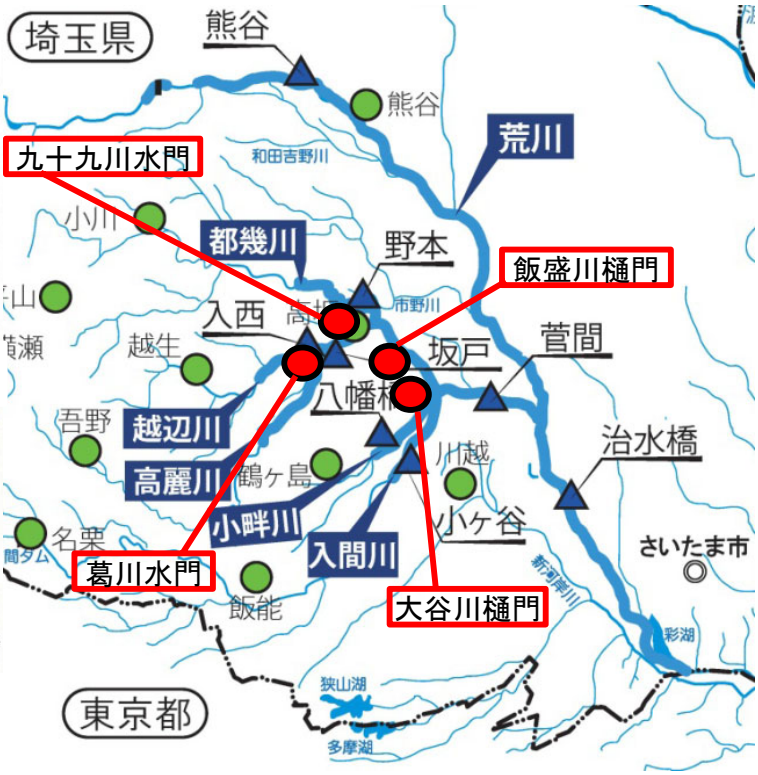
樋門・水門の操作状況

■樋門・水門の操作状況

施設名	葛川水門	大谷川樋門	飯盛川樋門	九十九川水門
荒川の「樋門・水門」は、台風、集中豪雨などによる洪水から人々の生命と暮らしを守るための河川管理施設です。 洪水時において水門は本川から支川への逆流を防止し、浸水被害を軽減するための施設です。				
	平成22年完成。 葛川水門は、洪水時に越辺川・高麗川から葛川への逆流防止対策として設置した施設です。	平成17完成。 大谷川樋門は、洪水時に越辺川から大谷川への逆流防止対策として設置した施設です。	平成13年完成。 飯盛川樋門は、洪水時に越辺川から飯盛川への逆流防止対策として設置した施設です。	平成23年完成。 九十九川水門は、洪水時に越辺川から九十九川への逆流防止対策として設置した施設です。
ゲート閉鎖日時	7月12日　21:50	7月12日　22:39	7月12日　23:04	7月12日　22:10
ゲート開放日時	7月12日　23:56	7月13日　07:40	7月13日　05:12	7月13日　0:35

樋門・水門の役割

■水門が無いと、洪水が支川へ逆流し浸水



■水門で締め切ることで、本川の洪水が支川へ逆流することを防止